


事例No.4 バーコードによる水産加工品の情報管理と作業の効率化

事業所名 企業名	尾鷲物産株式会社 公式ホームページ：http://www.owasebussan.co.jp/annai.html				
所在地	尾鷲市	従業員数	235名	産業分類	水産食料品製造業 (養殖業も含む)

【事例の詳細】

機能	商品ピッキング トレーサビリティ情報管理	使用 機器等	防水ピッキングシステム (バーコード端末)
取組 内容	<p>当社は、水産養殖と水産加工業を主業務としていますが、水産製品の卸・販売スタイルは以前とは一変しています。家庭だけでなく、業務効率化で魚を捌かない飲食店も増え、水産加工品需要は増加しています。当社においても、このような需要に、適切かつ迅速に対応するためにピッキングシステムを導入しています。お客様の発注内容と多くの水産加工品情報をバーコードでマッチングさせながら、商品を用意し箱付けを行います。さらに、国内物流で広く使われている「コード128」というバーコードを使って、これまでのピッキングシステムにはない、食品管理やトレーサビリティを実現しています。</p>		
			
導入 プロセス	<p>水産加工品は、当然お客様のご都合に合わせて納品します。発注先はスーパーや量販店、回転寿司店、レストランなど業種が様々ですし、発注内容も様々な用途やニーズに合わせた複雑なものになります。また、食肉業界でBSE問題が起こったのを機に、国・経済産業省を中心にトレーサビリティへの対応が進められました。</p> <p>これらの複雑な発注とトレーサビリティへの対応を確実に行うために、本システムを開発し、平成16年に導入しました。その後、トレーサビリティや在庫管理のノウハウに、株式会社インフォファーム社（岐阜県柳津町）の技術を取り入れるなど、システムの改良を重ねています。</p>		
成果 効果	<p>このシステムの導入により、加工・製造・ピッキングの各ラインで従業員の負担が軽減され、作業効率も向上しています。目視での作業では防ぐことができなかった箱詰めミスが大幅に減少し、顧客満足度も向上してきています。産地や鮮度などのトレーサビリティ情報も確実に管理でき、衛生管理も向上しました。</p> <p>このたび取り組みが認められ「中部IT経営力大賞2017」の優秀賞をいただき、これを励みに地元企業として生き残り、地域貢献できる様々なチャレンジをこれからも推進・実行していきたいと考えています。</p>		

【取組みの狙い】

企業ブランドの強化	品質向上	従業員の成長サポート
独自性・独創性の創造・強化	付加価値の創造・強化	労働環境の改善
商圏・販売チャネル・新規顧客の拡大・開拓	生産・業務効率の向上	勤怠管理の効率化
顧客満足度の向上	生産・業務プロセスの改善	その他
価値・品質の見える化	情報管理の効率化	